

2014年5月15日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa
Physical Therapy Association
News

P

5 2014
May
No.257

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical Therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 秋田 裕 ○編集 | 谷 浩明

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[26.4.1現在]

3,926名

Contents

P1▶巻頭言 P2▶新人教育プログラム P7▶発達障害支援部活動報告/会長行動報告
 P8▶会員ライフサポート部活動報告45報 P10▶リハビリ手帳作成委員会活動報告 P12▶学会情報
 P14▶研修会・講習会 P17▶information P21▶理事会報告 P23▶余剰を愉しんでみよう P24▶編集後記/原稿送付先

巻頭言



理学療法士の職域とは

沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院
桑島 泰輔

新人理学療法士の皆さん、御入職おめでとうございます。
 私は理学療法士になって13年経ちましたが、この時期になると少なからず、新人当時の事が思い出されます。この13年間で理学療法士が置かれている環境も変わってきています。私が新人当初のリハビリテーションの診療報酬制度は、複雑・簡単という制度でしたが、それが個別単位制という制度に代わり今日に至ります。そしてご存知のように4月には診療報酬の改定が行われました。この改定にて少なからず、リハビリテーション・理学療法の置かれている現状の厳しさを感じた方も少なくないでしょう。特に廃用症候群の適応範囲が限定されたことは少なからず影響を受けた施設もありましょう。当院も運動器・脳疾患・呼吸器・心大血管とすべての区分を取得していますが、廃用症候群がある程度の割合を占めています。そんな中の今回の改定は色々な意味で痛手ではあります。当院は超急性期病院でありながら、様々な診療科からリハビリの依頼を頂いており、長年かけて療法士を増やし、病棟でのリハビリテーションを意識して、各診療科のニーズに答えてきました。それによって病棟スタッフとの関係を深めてきました。しかし今回の改定で十分にフォローできない診療科が出てくるのではと危惧しているところ。具体的には、糖尿病や腎臓病関係が当てはまりますでしょうか。いわゆる内部障害理学療法の領域です。臨床現場では今まで廃用症候群に対するリハをこんなに一生懸命にやっているのになぜという声が少なからず挙がったのは事実です。

リハビリの診療報酬改定の度に臨床現場とのギャップを感じてきたものです。しかし厳しい医療財源の中、我々理学療法士はきちんと結果を残せているのでしょうか？理学療法の医学的根拠（EBPT）の蓄積であり、PTとしてのIdentityの確立のこともそうでしょう。リハビリの診療報酬が疾患別になり、専門性を追求するのが主流となり、学校教育も専門性を意識したカリキュラム・実習をこなすようになってきているような気がします。専門性の追求も大切ですが、PTの人数が増えてきていることもあり、我々が活

躍できる場、あるいは職域の拡大を図っていかねばなりません。

アメリカの理学療法士たちは、積極的に企業へ就職し、社員のヘルスケアに関わったりしているようです。また日本の理学療法士にはない業務として、wound care（創傷ケア）というのがあります。日本の理学療法士もここ数年では、吸引業務が認められるようになってきました。またブラジルでは理学療法士が人工呼吸器からの離脱を任されていたりするそうです。日本の理学療法士もまだまだ確立されていく過程であり、チャンスがあれば職域拡大を目指していくべきかと思えます。そうした試みが、日本での理学療法士のIdentityの確立や開業権等の獲得に繋がっていくのではないのでしょうか。以前私はアメリカに留学していた際に、米国のPTの社会的立場の高さを肌で感じてきました。自分が住んでいた近所にもいくつかPTのクリニックがありました。もちろんすべてのPTがうまくいっているわけではないようですが、サラリーとしてもまずまずのようでした。我々日本の理学療法士にも同じ未来が来るのでしょうか？もちろんそれは我々一人一人の心掛け次第でしょう。日本のPTの手先の技術は彼らと変わりませんし、むしろ器用ではないかと思えます。しかし表出する事、つまり自分たちのIdentityを主張する事は不得手なような気がします。

私が新人時代の時は、患者さんのためになる事なら何でもやってみよと教わりました。エビデンスが昔より増えてきている現状では、それらを無視することはできませんが、私は今でも新人に対してはそのようなスタンスで接してはいます。限局された専門的なアプローチだけでなく、いろいろと試してもらえればと思っています。高齢者ほど複合的な問題を抱えている方が多いはず。そして教科書的なアプローチだけではうまくいかないはず。新人さんたちにはぜひ大腿骨頸部骨折の患者さんAではなく、'患者さんA'として接してもらえればと思います。患者さん一人一人と丁寧に向き合ってほしいものです。

新人教育プログラム

平成26年度神奈川県理学療法士会 新人教育プログラム

講座名	履修ポイント基準 ※1 (テーマ)	必須選択		修了要件 (単位数)※7
		必須	選択	
必須初期研修 ※2	A-1 理学療法と倫理	1		1 ①
	A-2 協会組織と生涯学習システム	1		1 ①
	A-3 リスクマネジメント(安全管理と感染予防含む)	1		1 ①
	A-4 人間関係および接遇(労働衛生含む)	1		1 ①
	A-5 理学療法における関連法規(労働法含む)	1		1 ①
理学療法の基礎 ※3	B-1 一次救命処置と基本処置		1	3 ③
	B-2 クリニカルリーズニング		1	
	B-3 統計方法論 ※4		1	
	B-4 症例報告・発表の仕方 ※4		1	
理学療法の臨床 ※3	C-1 神経系疾患の理学療法		1	4 ③ ※8
	C-2 運動器疾患の理学療法		1	
	C-3 内部障害の理学療法		1	
	C-4 高齢者の理学療法		1	
	C-5 地域リハビリテーション(生活環境支援含む)		1	
	C-6 症例発表 ※5		3	
	C-7 士会活動・社会貢献 ※6		1	
理学療法の専門性 ※3	D-1 社会の中の理学療法		1	2 ④
	D-2 生涯学習と理学療法の専門領域		1	
	D-3 理学療法の研究方法論(EBPT 含む)		1	
理学療法における 人材の育成 ※3	E-1 臨床実習指導方法論		1	1 ②・⑤
	E-2 コーチングとティーチング(コミュニケーションスキル含む)		1	
	E-3 国際社会と理学療法		1	
計				15 ※9

※1：履修ポイント基準とは、新人教育プログラムにおけるテーマと単位の関係を表します。

※2：「必須初期研修」(A-1～5)の5単位は必修です。

※3：選択10単位は、「理学療法の基礎」(B-1～4)：選択3単位、「理学療法の臨床」(C-1～7)：選択4単位、「理学療法の専門性」(D-1～3)：選

※4：理学療法養成校において、学士または高度専門士取得者は免除(平成24年度入会者より該当)され取得済みとなっています。協会ホームペー

※5：PT協会または各都道府県士会主催学会での学術発表・論文発表で取得されます。他関連学会等での発表は県士会ホームページ内「生涯学習シス

※6：各都道府県理学療法士会が認定した活動への参加。県士会ホームページやニュースでご確認ください。

※7：重複した履修ポイント基準(テーマ)を受講しても振り替えや追加単位としては認められません。

※8：理学療法の臨床(C-1～5)は、下記の講習会・研修会で履修可能です。詳細は県士会ホームページやニュースでご確認ください。全国の情報は、

※9：新人教育プログラムの修了要件は、必須5単位と選択10単位の合計15単位の履修になります。協会入会1年目でも修了可能です。

選択研修(理学療法の臨床(C-1～5))に該当する講習会・研修会

履修ポイント基準	講習会名	日時
C-2 運動器疾患の理学療法	運動器理学療法領域講習会	7月21日(月)：海の日 10:00～13:00
C-1 神経系疾患の理学療法	発達障害領域講習会	8月2日(土) 13:00～17:00
C-1 神経系疾患の理学療法	神経理学療法領域講習会	8月24日(日) 13:00～16:00
C-3 内部障害の理学療法	内部障害領域講習会	9月23日(火)：秋分の日 時間未定
C-7 士会活動・社会貢献	リーダー研修会	10月12日(日) 時間未定
C-3 内部障害の理学療法	内部障害領域講習会	11月15日(土) 時間未定
C-1 神経系疾患の理学療法	神経理学療法領域講習会	11月30日(日) 時間未定

※その他：日本理学療法士協会主催 理学療法士講習会(基礎編)、学術大会・ブロックPT学会・都道府県士会主催研修会・講習会、都道府県理学療

※詳細および最新情報は、日本理学療法士協会ホームページ、日本理学療法士協会(JPTA)ニュース、神奈川県理学療法士会ホームページ、神奈川県



学術講習会・研修会予定

(新人教育部・生涯学習部・臨床実習教育部)

研修会名	開催日	会場
①第1回新人教育プログラム研修会 (A-1～5)	6月22日(日)	神奈川県立 保健福祉大学 講堂
②臨床実習教育部研修会 (E-1)	9月7日(日)	横浜ワールドポーターズ
③第2回新人教育プログラム研修会 (B-1、3、4、C-3、E-2)	9月28日(日)	横浜市教育会館
④第3回新人教育プログラム研修会 (B-2、D-1～3、E-3)	12月7日(日)	神奈川県立 保健福祉大学 講堂
⑤臨床実習教育部研修会 (E-1)	平成27年2月8日(日)	ウィリング横浜

上記研修会①～⑤は、左表の①～⑤に当てはまります。

択2単位、「理学療法における人材の育成」(E-1～3)：選択1単位です。

ジ内 会員専用サイト「マイページ」にてご確認ください。

テム」申請・認定要件に従って申請してください。

協会ホームページ内のセミナー・講習情報閲覧画面 (<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>) の詳細情報でご確認ください。

テ マ	講師名	所属	会場
「リアラインコンセプトに基づく評価と治療」	蒲田 和芳 先生	広島国際大学総合 リハビリテーション学部	横浜市旭区民文化センター ホール
「脳性麻痺児に対する理学療法」	大畑 光司 先生	京都大学大学院医学研究科	横浜ラポール 大会議室
「脳の可塑性について」	長澤 弘 先生	神奈川県立保健福祉大学 大学院保健福祉学研究科	横浜リハビリテーション 専門学校 講堂
「呼吸機能と嚥下」	小泉 千秋 先生	七沢リハビリテーション 病院脳血管センター	神奈川リハビリテーション 病院
「理学療法士に求められるマネジメント能力」	森本 榮 先生	医療法人社団 輝生会	(未定)
「呼吸機能と嚥下」	小泉 千秋 先生	七沢リハビリテーション 病院脳血管センター	神奈川リハビリテーション 病院
「中枢神経に与える運動療法の効果」	菅原 憲一 先生	神奈川県立保健福祉大学 大学院保健福祉学研究科	神奈川県立保健福祉大学 講堂

法士学会における新人教育プログラム
理学療法士会ニュース等でご確認ください。

新人教育プログラム

平成26年度新人教育プログラムに関するお知らせ

生涯学習部

平成24年度より新人教育プログラムが変わりました。つきましては、新人教育プログラム修了までの流れおよび手続きについてお知らせいたします。

I. 新人教育プログラム修了までの流れ (図)

新人教育プログラムは計15単位を1年以上かけて履修することで修了となります。履修単位は日本理学療法士協会（以下、協会）が一元管理します。

1. 「マイページ」による履修状況の確認について

新人教育プログラムを履修中の方は、必ず協会ホームページ内 会員専用サイト「マイページ」で自分の履修状況を確認し、取得している単位と不足している単位を確認して受講してください。

2. 新人教育プログラムの修了申請について

「マイページ」内で修了済みになった方は、「マイページ」内で修了申請をしてください。“仮修了”となりますので、続けて専門領域研究部会への入会処理をすることで“修了”となります。修了すると「新人教育プログラム修了証」が協会事務局より送付されます。

II. 新人教育プログラムの単位取得

1. 単位について

新人教育プログラムの修了要件は15単位の履修になります。

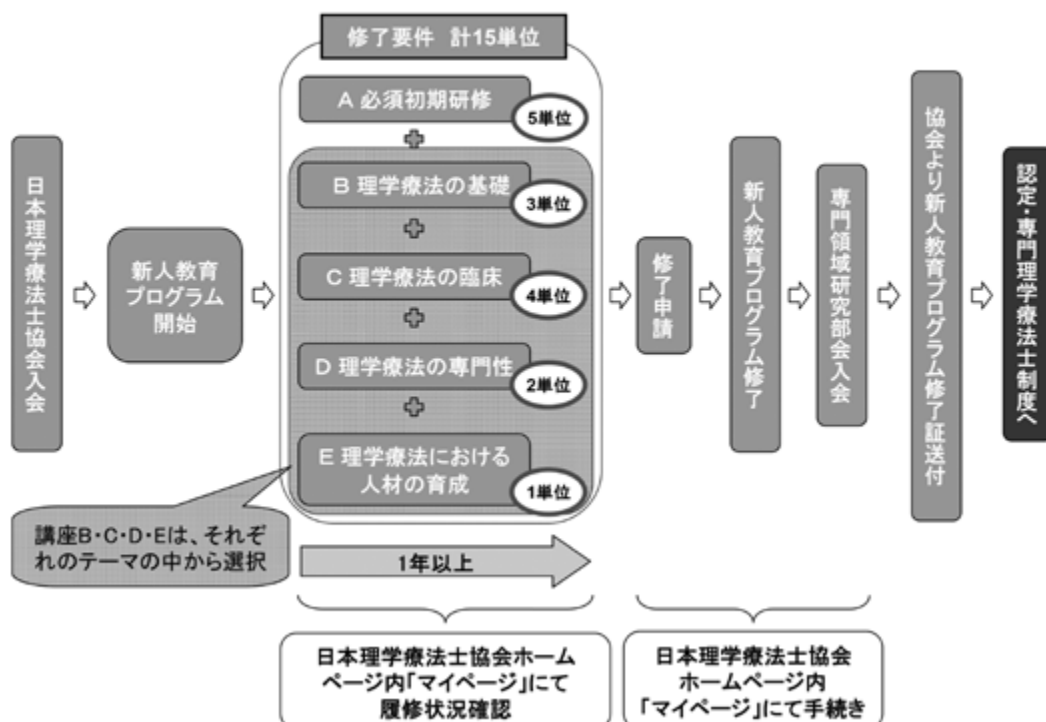
(※理学療法養成機関で学士及び高度専門士を取得した会員においては、「B-3統計方法論」および「B-4症例報告・発表の仕方」の2単位が免除され13単位です。)

15単位は、必須5単位、選択10単位で構成され、新人教育プログラム対象者は必須5単位である「必須初期研修」(A-1～5)の受講が義務づけられています。

選択10単位の内訳は、理学療法の基礎 (B-1～4) は4テーマの中から3単位、理学療法の臨床 (C-1～7) は7テーマの中から4単位、理学療法の専門性 (D-1～3) は3テーマの中から2単位、理学療法における人材の育成 (E-1～3) は3テーマの中から1単位を取得することになります。

なお、重複したテーマを受講しても他の単位への振り替えや追加単位としては認められません。

図)新人教育プログラム修了までの流れ





2. 受講研修会について

今年度の予定は、県士会ニュース5月号「平成26年度神奈川県理学療法士会 新人教育プログラム学術講習会・研修会予定」をご覧ください。最新の情報は神奈川県理学療法士会（以下、本会）ホームページに提示されます。また協会主催の理学療法士講習会や他都道府県士会で企画される新人教育プログラム研修会でも履修可能です。協会ホームページ内「学会研修会情報」をご参照ください。

3. 申し込みについて

受講希望者は、協会または本会ホームページのWeb受付で事前登録をしてください。受付が締め切られると受講予定者データを作成する関係上、以後の申し込みや当日受付は一切できません。Web受付にて事前登録がされると受付完了の返信メールが届きます。研修会当日は、返信メールの内容を印刷するか画面で確認できるものをご持参ください。

ここ数年は会員数の増加のため多くの申し込みがありますが、会場の収容人数を超えた申し込みについてはお断りしております。より多くの方が受講できるように、自分の取得単位をよく確認し研修会当日のキャンセルがないようにしてください。

4. 協会会員証による入退室管理について

協会会員証は、受付処理および受講確認のために必要ですので必ずお持ちください。受講開始時と終了時に使用します。

5. 単位認定について

研修会や講習会の受付にて登録されます。受付において受講開始時と終了時の2回会員カードをかざすことで登録が完了します。ただし、どちらか確認できない場合登録ができない可能性がありますのでご注意ください。なお「マイページ」には、研修会の終了後3～6週間ほどで反映されます。

①「C-6 症例発表」の単位認定

協会や本会主催の学会での発表は、理学療法の臨床「C-6 症例発表」：3単位が取得できます。他関連学会での発表、学術誌発表については県士会ホームページ内『単位・修了認定書について』→『新人教育プログラム「C-6 症例発表」申請、認定要件』に従って申請してください。

②協会・各都道府県士会以外主催の研修会について

協会ホームページ内のセミナー・講習情報閲覧画面 (<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>) の詳細情報にて新人教育プログラム対応かを確認して受講してください。

③医療福祉eチャンネルの新人教育プログラム

現在、認定方法についての情報がありません。

●お問い合わせ

生涯学習部データ管理係 田中健康
 (七沢リハビリテーション病院脳血管センター)
data2@pt-kanagawa.or.jp





青いダック

生きるためのがん保険 Days

ちゃんと考える人に。新登場。

ちゃんと応える医療保険 NEVER



アフラックダック

お問合せ先

募集代理店 **国際保険株式会社**

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル4F

0120-5931-98

引受保険会社 **Aflac**

首都圏総合支社
 東京都新宿区西新宿1-23-7新宿ファーストウエスト17F TEL.03-3344-1580

アフラックは
 がん保険・医療保険
 契約件数 **No.1**

平成25年度「インシュアランス生命保険統計」

新人教育プログラム



平成26年度第1回新人教育プログラム研修会開催のお知らせ

神奈川県理学療法士会学術局新人教育部

この度は平成26年度の第1回新人教育プログラム研修会の詳細につきましてお知らせいたします。

- 開催日：平成26年6月22日（日）
受付開始時間 9：30～（予定）
- 開催地：神奈川県立保健福祉大学 講堂
- 交通：京浜急行「県立大学駅」下車 徒歩8分
（案内図参照）。
- 受講費：本会会員 1,000円
（受講単位数に関わらず一律1,000円）
他士会会員 4,000円
（受講単位数に関わらず一律4,000円）
- 内容：新人教育プログラム研修会

予定時間	講座名	研修会テーマ	単位
10：00-11：00	必須初期研修	A-1 理学療法と倫理	1
11：10-12：10	必須初期研修	A-2 協会組織と生涯学習システム	1
昼食			
13：10-14：10	必須初期研修	A-3 リスクマネジメント （安全管理と感染予防含む）	1
14：20-15：20	必須初期研修	A-4 人間関係及び接遇 （労働衛生含む）	1
15：30-16：30	必須初期研修	A-5 理学療法における 関連法規（労働法含む）	1

- 申込方法：事前Web登録方式です。申込期間内に日本理学療法士協会「マイページ」から事前Web登録を行ってください。

登録は研修会テーマごとの受講登録が必要になります。A-1～5は独立した研修会ですので各々の登録が必要になります。

受講登録が済みますと自動返信メールがお手元に届きますのでご確認ください。万一、届かない場合は下記の連絡先へご連絡願います。

※新人会員の皆様へ：会員証とID・PWがお手元に届いていない場合は本会HPの案内に沿って事前Web登録行ってください。

- 申請テーマのキャンセル：

事前登録で申請したテーマ以外への変更および当日キャンセルはできかねますのでご承知おきください。

- 講義資料：日本理学療法士協会HPの「マイページ」よりダウンロードしご持参下さい。

ID・PWがお手元に届いていない方のために当日は資料を用意しますが数に限りがございます。

- 定員：400名（先着順）

- 申し込み期間：

申込開始日：平成26年5月19日（月）

申込締切日：平成26年6月16日（月）

※事前登録期間内に定員に達した場合には登録を締め切らせていただきます。日程に余裕をもった登録をお願いいたします。

テーマAに対応する「必須初期研修」は年一回の開催となります。未受講の方の積極的な申し込みをお待ちしております。

注) 会場等の都合により当日のスケジュールが変更となる場合があります。本会HPにて最新の情報をご確認ください。

注) カードリーダーによる受講受付となります。必ず「日本理学療法士協会会員証」をご持参下さい。

注) 研修終了時に改めて終了受付があります。終了受付を済ませずに帰宅すると、**単位認定できない場合があります**ので注意してください。

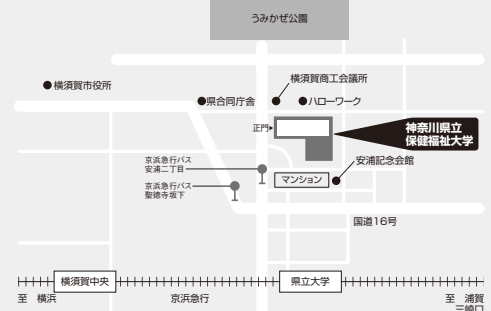
注) 昼食は各自でご用意ください。（ロビーでの飲食は可能ですが、ホール内での飲食は厳禁となっています）

問合せ先：横須賀共済病院 リハビリテーション科

E-mail：reha-ykh@ykh.gr.jp

新人教育部 部長：木村 充広

会場案内図



活動報告



第2回発達障害支援者意見交換会 報告

発達障害支援部部長 萩原 聡

発達障害支援者意見交換会班長 深澤宏昭

神奈川県理学療法士会、発達障害支援部では平成26年3月2日（日）「第2回発達障害支援者意見交換会」を開催いたしました。今回の議題は「施設間連絡の方法と小児理学療法ガイドブックについての意見交換」とし、前回ご参加していただいた皆様、新たにご参加いただいた皆様、発達障害支援部部員15施設17名で様々な意見を交換いたしました。

施設間の連絡の方法は、情報提供書を利用している場合や地域と病院のスタッフによるカンファランスを行っている場合、家族を通して行われる場合などがあるようでした。ほとんどの施設で何らかの対応はされていましたが、提供された情報が必ずしも受け手の必要とする情報と一致していない場合があることや、複数の施設を利用している場合の情報の取りまとめが難しいこと、短期の入所や入院・地域の福祉施設などへの情報提供が抜け落ちている場合もあるなどの意見がありました。

小児理学療法ガイドブックの改訂は、平成26年度の発達障害支援部事業のひとつです。ガイドブックは小児に関する理学療法士間の連絡をスムーズにするために作成され、最新の改編（第3版）は2006年となっていました。より良いものを作成するにあたり、どのような方法が使用しやすく、理学療法士間だけでなく、多職種、ご家族にご使用頂けるかご意見を頂きました。具体的には、現在の情報技術を活用し、紙面ベースでなくホームページをベースとして運用していくことが良い等のご意見が出ました。

今回の意見交換会は2回目の試みであり、今回は具体的な対策についてご意見いただきました。子ども達が理学療法をうけることができる環境を整えるために、まずは平成26年度小児理学療法ガイドブックの改訂を進めていきたいと考えています。



月	日	内容	場所	
2月	3日(月)	横浜リハビリテーション専門学校教育課程編成委員会	横浜リハ学院	
	5日(水)	横浜市障害程度区分認定審査会	日本大通り	
	12日(水)	災害対策委員会、会務処理	事務所	
	15日(土)	関東甲信越ブロック士会長会議	鬼怒川温泉ホテル →大雪により中止	
	17日(月)	常任理事会、会務処理	事務所	
	19日(水)	県庁小島高齢福祉課長訪問	県庁	
	20日(木)	県医療専門職連合会企画広報合同会議	放射線技師会事務所	
	22日(土)	PT協会専従特別職推薦委員会	赤坂カンファレンスセンター	
	23日(日)	PT協会地域包括ケア推進に向けた研修会	AP 秋葉原	
	23日(日)	神奈川県訪問リハビリテーション決起集会	桜木町	
	25日(火)	第4回理事会、会務処理	事務所	
	27日(木)	49回学会準備委員会、会務処理	事務所	
	3月	5日(水)	会務処理	事務所
		9日(日)	地域包括ケアシステム推進研修会	横浜リハ学院
10日(月)		県医療専門職連合会理事会	放射線技師会事務所	
11日(火)		県介護ロボット普及推進研究会	波止場会館	
16日(日)		第31回神奈川県理学療法士学会 事務局会議、新人オリエンテーション打ち合わせ	ワークピア横浜 ワークピア横浜	
17日(月)		会務処理	事務所	
21日(金)		県立大学鶴見隆正教授退任祝賀会	インターコンチネンタルホテル	
24日(月)		横浜市障害程度区分認定審査会全体会議	技能文化会館	
25日(火)		事業運営会議、会務処理	事務所	

活動報告

研修会への託児室併設事業の紹介

会員ライフサポート部（寺尾詩子）

会員ライフサポート部
活動報告
職場環境を考える

第45報

■はじめに

会員ライフサポート部では、就業継続に関する問題の取り組みを始めて、ちょうど10年が経ちました。活動を始めてくれた先輩方のご苦勞と、皆様の理解と、社会の変化が相まって、継続的な活動が続けられているように思います。

当部の事業の1つに「託児室付研修会の開催」があります。学会レベルでは当たり前になりつつある託児室設置ですが、県士会の研修会では託児室をつける事業を継続的に行うのはまだ難しいのが現状です。研修会は自分の知識・技術の向上と同時に認定・専門理学療法士の取得・維持のために参加は必須です。その研修に皆さんが参加しやすいよう環境を整えていくことは必要な活動です。今回のニュースは、これまでの託児室設置の取り組みを振り返り、皆様にその内容をご理解いただくとともに、必要な方に情報が届いていくことを願って書きました。



↑県士会事務所の会議室、部員で託児を試みましたが子供たちが親元に行ってしまいました（平成21年）

■託児室事業者と会場の選定

初めて託児付の研修会を企画した時は、自分たちでお子様を預かるという手作り託児室でした。きっとママたちは気が気でなかったに違いありません。というわけで、次からプロを頼もう！ということになり、どこに頼めばいいのか？から手探りとなりました。学会の託児室などを調べ、次のようなことをポイントに選定しました。

◆ポイント①「(社)全国ベビーシッター協会」

上記協会では自主基準を設け、マニュアルの整備、定期的な研修会の実施、賠償責任保険の完備、保育環境（託児室の必要面積、シッター数）の設定などがされています。その協会に加入している業者に絞って依頼しています。

◆ポイント②「サービス内容」

値段設定やサービス内容は業者によって違います。サービス内容は依頼してわかることも多かったです。これまで依頼した中でシッターさんに問題があったような業者はこれまではありませんでした。

◆ポイント③「会場選び」

安全性、快適性の確保のためには下記のようなところに配慮が必要です。最近では子供用の施設ではなく安全の保障ができないということで借りられない会場もあり、会場の確保は結構大変です。

- ①適切な広さ（1人あたり3.3m²が目安）、会議室でも備品が移動できればOK
- ②床の材質（理想的には畳、カーペットが敷いてあるところ。業者が敷物は持ち込んでくれます）
- ③研修会と同じ施設

これまでの実績は、写真をご覧ください。ベストな環境だったのがウィリング横浜の和室（27畳の広さがあり10名以上の託児が可能）でした。



↑ウィリング横浜の和室 13名利用（平成23年）



↑横浜ワールドポーターズの会議室（平成26年）



↑横浜市社会福祉センターのプレイルーム（平成26年）

■託児室はパパにも好評！

子育てに追われているママと子どもを土日もおいて研修に出かけるのは、パパとしてもかなり気が引けるとのことです。確かに！ですね。パパが託児室を利用して研修を受けてくれば、パパの株はあがり、勉強

ができてしまうというので、託児室の利用はパパにもメリットが大きいのです。

■これからの課題

安全な託児室の運営には、それなりの予算確保が必要です。今後も継続した事業にしていけるよう設置の意義や根拠をしっかりと持ち、設置による効果も出していきたいと考えています。そこで、2014年度は、託児室設置に関する調査を企画しています。これまでに託児室を申し込んでくれた方を中心に利用者目線と、5月にあるPT学会に参加している様々な立場のPTの人たちを対象に調査する予定です。ご協力よろしく願いたします。

■おわりに

この記事を書いている最中、ベビーシッターの事件が報道されました。ベビーシッターをうまく利用することは子育てと仕事の両立の有効な手段と想っていたので、ショックでした。大事な子供を守り、自分の仕事も続けていくためにはいろんな事を考え、知っておかなければならないですね。厚生労働省のホームページに「よい保育施設の選び方 10か条」というものがありました。事前の情報収集や見学、実際のこどもの様子、保育者、場所の観察、質問、その後も実際場面や人のチェックということでした。忙しくて大変ですが、実際によく見てチェックしていくことが必要ということです。託児室の依頼も確かにそうだなと実際に依頼をしてみてもう思いました。

ご質問、ご意見はいつでも受け付けています。
下記メールにお気軽に送信してください。

✉ lifesupport@pt-kanagawa.or.jp

理学療法士 在宅酸素療法の包括的サポートツール

さんに是非使って頂きたい！

Pallet's

運動療法・呼吸療法等＋リモコン機能＋災害対応

電話 045-852-8170



パレット



株式会社 星医療器

活動報告

リハビリ手帳作成開始しました リハビリ手帳を作成するに至った経緯

リハビリ手帳作成委員会 委員長 関 諒介 (山本記念病院)

昨今、リハビリテーションは病院完結型から地域完結型となり、医療・福祉（介護）の各施設における連携は患者様・利用者様の情報共有が課題となっています。この課題を解消すべく、今回、神奈川県理学療法士会では、「リハビリ手帳」の作成に取り組んでいます。



リハビリ手帳とは??

リハビリ手帳は、患者様・利用者様が、疾病歴等の記載された手帳を、各施設の担当セラピストに提示することで、情報の伝達・共有を推進し、医療・福祉（介護）の枠にとらわれないシームレスなリハビリテーションの実施を促すために、神奈川県理学療法士会が中心となり開発中の新しいツールです。

今回、試験運用を西湘地区の皆様にご協力いただき、「リハビリ手帳試用版」を配布し、患者様・利用者様の使用感について会員へのアンケート調査をすることといたしました。

わたしのリハビリ手帳

試用版



お名前

わたしのリハビリ手帳について

●このリハビリ手帳は、あなたご自身のリハビリテーションに関する記録です。

今後、各施設でリハビリを受ける際に提示してください。

●ご自分で記入できる部分は、本人またはご家族が記入してください。現在の状況を記入しておくこと、経過がよくわかって便利だと思います

●記入方法が分からない場合は、担当の理学療法士にお聞きください。

●記入された内容について、担当の理学療法士から関係施設にお問い合わせする場合があります。



原寸大「リハビリ手帳 試用版」



第31回神奈川県理学療法士学会でのアンケート調査結果

平成26年3月16日に開催された第31回神奈川県理学療法士学会にてアンケート調査を実施しました。

回収率：**44.1%**（配布枚数：580枚、回収総数：256枚）

①回答年齢	20歳代：	130
	30歳代：	74
	40歳代：	35
	50歳以上：	16
	無回答：	1

②回答者の主たる職場（複数回答可）

急性期病院：101、回復期病院：67、維持期病院：17、診療所：11、介護老人保健施設：11、
介護老人福祉施設：2、訪問看護ステーション：12、訪問リハ：9、通所サービス：9、教育機関：15、
自宅：0、その他：31

③情報共有ツールの必要性

必要：177	(73%)
どちらともいえない：39	(15.2%)
必要ない：28	(10.9%)
無回答：2	

④内容のわかりやすさ

わかりやすい：123	(48%)
どちらともいえない99	(38.7%)
わかりにくい：27	(10.5%)
無回答：7	

自由記載（意見内容）

リハビリ手帳の内容に関する内容 ※（ ）内の数字は回答数

- ・増やしてほしい項目：プログラム・ゴール（12）、装具（5）
- ・記入方法、運用に関する内容（13）
- ・デザインに関する内容（11）

上記はあくまで代表的なご意見の紹介です。その他、ここでは紹介しきれないくらいのご意見をいただきましたが、紙面の関係上、割愛させていただきました。

《アンケートにご協力いただいた皆様》

ご協力いただき、ありがとうございます。

ご意見を今後の参考とさせていただきます。そして、県西地区での試験運用と患者様・利用者様の使用感についてのアンケート結果と合わせて、委員と協力し、作業を進めます。進捗状況については、今後もニュースでお伝えさせていただきます。

学会情報

第49回日本理学療法学術大会だより (No.9) 開催直前になりました!

学術大会長 長澤 弘 (神奈川県立保健福祉大学)

第49回日本理学療法学術大会は、5月30日(金)～6月1日(日)の3日間、パシフィコ横浜に於いて開催です。いよいよ開催直前という時期を迎えました。神奈川県士会の会員の皆様には、この1ヶ月間ますます一致団結していただき、学術大会を盛り上げていただきたいと思います。



本学術大会ではテーマである『あなたの生活を支えますー理学療法士10万人からの提言ー』を基盤に考慮し、さまざまな学術企画を展開します。学術大会の内容・プログラム等は、学術大会ホームページ：<http://pt49-kanagawa.jp/index.html> に詳細を掲載していますので、是非ともご覧いただき、積極的な参加とともに、大会運営にも応援・ご協力をお願いいたします。

大会のオープニングレクチャーとして、陸上競技400mハードル種目で日本記録保持者でありオリンピック選手でもあった為末大氏による講演「ハードルを超える」で始まります。“生活を支える”という視点で企画した、シンポジウムⅠでは「生活を支えるための環境ー飛び出そう街へー」のテーマを掲げ、いわゆる環境における生活の課題をどのように支えるのかを討議します。シンポジウムⅡでは、「未来への継続は生活を支えるー意欲と行動変容ー」のテーマで、いわば人の内面をどのように変革をすれば、生活の支えに繋がるのかを討議していただきます。特別講演・教育講演・海外招聘講演・大会企画のセミナーなど、盛りだくさんの学術企画とともに、生活を支えるためのエビデンスに基づいた6本のセミナーを開催します。さらに、7つの専門領域研究部会からも、それぞれの教育講演やセミナーが組み立てられており、専門性の高い最新情報等が盛り込まれます。

発表および討議される演題は、過去最多の1,625題の採用になりました。ポスター演題発表では、ポスターを3日間貼り続けますので、十分に討議を盛り上げていただければと思います。関連業者様からの支援もいただきながら、企業展示・ステージプレゼンテーションも盛り込みました。

大会の最後には市民公開講座として、京都大学iPS細胞研究所副所長の中畑龍俊先生による「iPS細胞が変えるリハビリテーションの未来ー臨床応用の可能性ー」と題し、理学療法士をはじめ一般の方々にも最新医学の情報を提供し、医学の進歩が生活を支えるという方向性をご講演していただきます。

神奈川県士会員による、第14回大会、第28回大会、1999年WCPT大会(第34回大会合同)に続き、第49回大会も“おもてなし”の心をもって、10万人を超えた理学療法士のために、また全国民のために英知を結集し、一致団結をしようではありませんか。学術大会の開催直前です。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

あなたのニーズを

“かたち” にします

義肢・装具・車いす・座位保持装置etc



<http://www.kimura-gishi.co.jp/>

(有)木村義肢工作研究所

〒247-0006神奈川県横浜市栄区笠間3丁目40番5号
TEL 045-892-5424 FAX 045-894-2560



— 第31回神奈川県理学療法士学会新聞 vol.7—

第三十一回学会が 盛況のうちに閉幕！

県学会新聞



第31回神奈川県理学療法士学会
「あなたの参加で変わる神奈川の未来」

- (写真右から)
- 副学会長 河端将司
 - 奨励賞 杉本俊太郎氏 (横浜市立脳血管医療センター)
 - 最優秀賞 田中優人氏 (衣笠ろうけん)
 - 優秀賞 相田俊一氏 (青葉の郷)
 - 奨励賞 穂積敦氏 (相模原中央病院)
 - 学会長 宮本真明

平成26年3月16日、第31回神奈川県理学療法士学会が開催されました。参加者は832名を数え、お陰さまで大盛況のうちに閉幕となりました。(来場者数689名、遠隔地中継閲覧者数143名)

一般演題は82演題となり、各会場では活発な質疑がなされました。(口述37、ポスター40、Case Movie discussion 5)

賞にふさわしい内容の演題でした。受賞者の皆様には、心よりお祝い申し上げます。

写真(左)は学会賞受賞者の皆様です。各演題ともに受賞者(左)は学会賞受賞者の皆様です。各演題ともに受賞者(左)は学会賞受賞者の皆様です。

次期学会の準備もすでに始まっています。学会長よりコメントをいただきましたので、ご紹介させていただきます。

第32回神奈川県理学療法士学会の学会長を承った横浜新都市脳神経外科病院の平功路です。第31回神奈川県理学療法士学会が無事に開催されたこと、お慶び申し上げます。

第31回大会の準備は、昨年内に終わりました。1月に準備委員会が発足しました。やらなければいけないことは色々ありますが、最も重要なことは準備委員のメンバーの結束力を第一にし、良きチームを作りたいと考えています。

第32回学会 会期と会場



平成27年3月22日
パシフィコ横浜

第31回学会に関する内容は今号を持ちまして終了となります。一年間の長きに渡りご協力戴きました関係者の皆様、何よりご愛読下さった読者の皆様に、深く感謝の意を表します。次期学会も神奈川県全体で盛り上げていきたいと思います。

大平先生、ありがとうございました。次期学会も引き続き、県士会ニュースでも情報を載せていきます。要チェック！

第31回神奈川県理学療法士学会は閉幕しましたが、学会のテーマである「あなたの参加で変わる神奈川の未来」の思いを胸に、会員一人一人が新しい未来を切り開いていく事を期待してまいります。

●県士会主催

研修会・講習会

平成26年度 運動器理学療法領域講習会のお知らせ

神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ:リアラインコンセプトに基づく評価と治療

内容:腰痛・骨盤痛の治療において、メカニズムを推定し、その原因を解決することが重要である。しかしながら、現時点でメカニズムを客観的に判定する方法は存在せず、画像から得られる「結果として生じた組織のダメージ」に基づく治療が行われる場合が多い。これに対して、リアライン・コアというツールを用いることにより、客観的かつ高い再現性で腰痛のメカニズムを判定し、具体的な治療方針を提示する方法が確立されつつある。理学療法士は診断には関わらないという前提で医師からの処方後に治療を開始することが習慣となっているが、画像だけでは85%以上が非特異的腰痛症と分類されてしまう現状において、理学療法士が診断の参考となるメカニズムに関する基礎情報を提供することが必要とされている。すなわち、今回の講習では、リアライン・コアを腰痛のメカニズム分析のために用いる腰痛・骨盤治療について座学と実技を行う。

日時:平成26年7月21日(月・祝)10:00~13:00
(受付9:30~)

会場:横浜市旭区民文化センター(サンハート)ホール
横浜市旭区二俣川1-3 二俣川ライフ5階
(相模鉄道「二俣川」駅下車 徒歩1分)

講師:蒲田 和芳 先生(広島国際大学総合リハビリテーション学部)

受講料:会員2,000円、他士会員5,000円

申込方法:参加登録はオンライン登録をお願いします。神奈川県理学療法士会ウェブサイトの[講習会・研修会情報]から登録してください。

申込受付期間:平成26年5月19日(月)14:00~7月11日(金)17:00

定員:300名(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります)

対象:神奈川県理学療法士会会員および協会員のみとなります。
非会員は受講できませんのでご注意ください。

単位認定:履修ポイントについては現在詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先:神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科 理学療法専攻
末政友佳子
E-Mail: suemasa-dsi@kuhs.ac.jp

平成26年度 神経理学療法領域講習会のお知らせ

神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ:「理学療法介入は脳の可塑性を促進できるか」

内容:脳は、約1,000億という膨大な神経細胞で構成され、複雑なネットワークによって、さまざまな情報処理を実施している器官である。またそれらの処理によって、行動、知性、美意識、価値観など、それぞれのヒトが個性を持ちながら人間らしく生きていくための根幹となる器官が脳であるともいえる。脳の損傷により「さまざまな障害」が観られるが、その後、神経細胞ネットワークは再編成が生じていく。「環境-身体-脳」の相互作用により、脳の可塑的变化が生じるが、これらの基本的な知識を整理するとともに、理学療法の介入により、脳の可塑性を促進できるのかどうかを考えていく機会としたい。

日時:平成26年8月24日(日)13:00~16:00
(受付開始12:30~)

会場:横浜リハビリテーション専門学校 講堂
横浜市戸塚区品濃町550-1
JR東戸塚東口より徒歩3分

講師:長澤 弘 先生(神奈川県立保健福祉大学)

受講料:会員2,000円、他士会員5,000円

申込方法:参加登録はオンライン登録をお願いします。神奈川県理学療法士会ウェブサイトの[講習会・研修会情報]から登録してください。

申込受付期間:平成26年6月24日(火)14:00~8月15日(金)17:00

定員:200名(先着順。定員に達した時点で締め切りとなります)

対象:神奈川県理学療法士会会員および協会員のみ受講可
非会員は受講できませんのでご注意ください。

単位認定:履修ポイントについては現在詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先:介護老人保健施設 リハビリケア湘南かまくら 機能訓練室 南條恵悟
E-Mail: rehabicare-reha@tokushukai.jp
TEL :0467-41-1616



平成26年度 発達障害領域講習会のお知らせ

神奈川県理学療法士会生涯学習部

テーマ: 脳性まひ児に対する理学療法の最新知見 (仮名)

内容: 発達障害領域に関わる理学療法士が多く関わる脳性まひについて、「発達のバイオメカニクス」「Impairment論」「トレーニングの戦術論」といった側面の最新知見についてお話しいただく予定です。*現在、講師の先生と調整中です。詳細が決定し次第、県士会 HP の本講習会掲載記事にて公開いたします。

日時: 平成26年8月2日(土) 13:00~17:00
(時間に若干の変更の可能性があります)

会場: 横浜ラポール 大会議室
〒222-0035 神奈川県横浜市港北区鳥山町 1752

講師: 大畑光司 先生 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

受講料: 会員 2,000 円、他士会員 5,000 円

申込方法: 参加登録はオンライン登録をお願いします。神奈川県理学療法士会ウェブサイトの [講習会・研修会情報] から登録してください。

申込受付期間: 平成26年6月2日(月) 14:00~7月25日(金) 17:00

定員: 90名 (先着順。定員に達した時点で締め切りとなります)

対象: 神奈川県理学療法士会会員および協会員のみとなります。
非会員は受講できませんのでご注意ください。

単位認定: 履修ポイントについては現在詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページで確認してください。

お問合せ先: nakasu.c@yokohama-rf.jp
横浜市北部地域療育センター 通園課
理学療法士 中須千尋

復職支援実務研修のお知らせ

【目的】 臨床から離れたことにより復職に不安を感じている方に、現場での研修を通じて自信をつけてもらうことを目的とした研修です。

【対象者】 離職中の神奈川県理学療法士会会員(復職先が決まっている方は対象外)

【研修先】 希望の地域、職域(回復期、訪問リハなど)を元に相談させていただきます。
*研修先として確約いただいている施設はホームページに掲載しています。
確約いただいている施設以外も交渉していく予定です。ので、ご相談ください。

【期 日】 5時間×5日間分(連続5日間でなくてもOK。期日や研修の方法は相談して決めます)
1日のみの研修も可能です。

【参加費】 5,000円

【申込締め切り】 平成27年2月28日

【お問合せ先】 下記までメールをお願いします。詳しくは県士会ホームページをご覧ください。
lifesupport@pt-kanagawa.or.jp
会員ライフサポート部 寺尾



Daiwa House.
大和ハウスクレーブ

www.daiwahouse.co.jp/robot/

☎ 0120-934-576

ロボットスーツ HAL®福祉用は、
全国で約 250 台が稼動中。
デモンストレーション好評受付中!

ご興味のある施設様は、「この冊子を見た」と下記まで、お問い合わせください。

大和ハウス工業株式会社 東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号
ヒューマン・ケア事業推進室 ロボット事業推進室



●他団体

研修会・講習会



「ドイツ筋骨格医学会認定マニュアルセラピスト養成講習会」新規募集のお知らせ

日 時：1)平成26年5月24日(土)、25日(日)の計2日間/両日とも9:00~18:00
 2)平成26年6月22日(日)、29日(日)の計2日間/両日とも10:00~19:00
 *会場により、開催日、開始時間などが異なります。

定 員：1)30名
 2)15名

受 講 料：25,000円(2日間)

申込方法：お申込みには準会員登録(セミナー受講生)が必要です。一般社団法人ドイツ筋骨格医学会日本アカデミーのHP(<http://www.dgmsm-japan.or.jp>)のお申込みフォームよりお願いいたします。

講 師：(社)ドイツ筋骨格医学会認定インストラクター陣

主催団体名：一般社団法人ドイツ筋骨格医学会日本アカデミー(DGMSM-JAPAN)

お問合せ先：HP(<http://www.dgmsm-japan.or.jp>)のお問い合わせフォームよりお願いいたします。

会 場：1)富士リハビリテーション専門学校
 2)寒川病院

内 容：世界的なスタンダードとなっている徒手療法是数多くありますが、唯一“医学”として体系づけられた“ドイツ徒手医学”をドイツ筋骨格医学会(DGMSM)セミナーシステムに準じて学習、体得していただけます。今回は、全22日間にわたるセミナーコースの第1回目、「ベーシックコース(2日間)」です。

地域密着型のお仕事です。一緒に働いてみませんか?

ほく、かながわん!

PT・OT・ST・看護師 募集中!

介護サービス 児童サービス
Well
サービスセンター Well(ウエル)

リハビリテーション 介護サービス
足柄リハビリテーションセンター
あらとと医療センター

訪問看護 訪問看護
ARS訪問看護
リハビリステーション

介護サービス 児童サービス
あらとと
あらとと医療センター

(有)足柄リハビリテーションサービス
 TEL:0465-39-3730
 URL:<http://ashigara-reha.jp/>

SP-i 義肢・装具・整形靴・特殊靴など
 製作から修理、調整等

湘南義肢研究所 横須賀市小川町27 TEL:046-822-6722
<http://www.sp-i.net/>

SAKAimed
 明日に踏み出すチカラ。酒井医療

酒井医療株式会社 横浜営業所
 横浜市都筑勝田南 2-18-5
 tel:045-590-5485
www.sakaimed.co.jp

information



日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様をお願いします。

紛失・破損等による再発行は、有料（500円税別）となりますので、ご注意ください。

*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行って下さい。

【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了して下さい。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可して下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会
事務局長 佐藤 史子

楽天カードへの手続きはお済みですか？

☆協会指定会費決済クレジットカードが楽天へ変わりました

☆楽天カードの主な特徴と機能

- 「楽天カード」はカード申し込みがネット上からでき、永年年会費無料。
- 会費（初年度除く）の自動引落しが可能です。
- 書籍購入（一部割引）等が可能となります。

*詳細については、日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

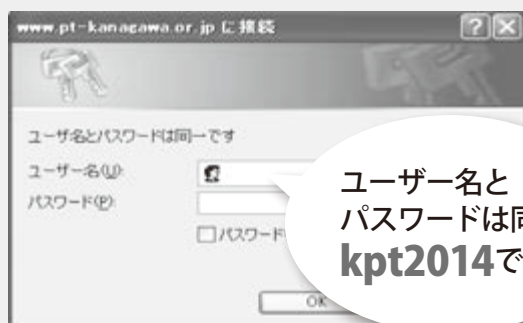
～申し込み方法～

①楽天カードへの新規申し込みを日本理学療法士協会ホームページの「会員専用ページ」より申し込み下さい。

*楽天カードを既にお持ちの方は、所定の手続きをしますとお手持ちのカードが決済カードとして利用可能です。日本理学療法士協会ホームページより「会員専用ページ」にてご確認ください、手続きを行って下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会
事務局長 佐藤 史子

アクセス認証のパスワードが変更になります！



2014年5月15日からパスワードが変更します
（6月15日までは旧パスワード kpt2013 でも閲覧可能）

本会ホームページの会員ページの（※アクセス）認証ありと表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります
ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理部

information

平成26年度 学術サークル助成 公募のお知らせ

本会では、会員の幅広い学術活動の活性化及び理学療法技術向上を目的に、下記要領で学術サークルを公募し助成を行います。たくさんの応募をお待ちしています。

昨年度より、サークルの学術活動に対し助成を行っています。学術サークル助成の公募要項が変更になっていますので、ご注意ください。

学術サークル助成の公募要項

1. 目的

本会会員の学術活動の活性化及び理学療法技術向上のために助成する

2. 学術サークルの目的

理学療法に関係する学術活動を目的とする

3. 学術サークルの構成員

＊構成員とは、サークル活動を常時行っている者をいう

- 1) サークルの代表は本会会員であること
- 2) サークルの構成員は1 / 2以上が本会会員であり、5名以上、2施設以上の本会会員が含まれていること。
(施設に所属していない会員は1施設と見なす)

4. 学術サークルの責務

- 1) 活動は定期的に行うこと
- 2) 後進育成のため症例検討会等を開催し、学術大会等の発表に向けた支援を行うこと
- 3) 本会学術局の要請により、県学会等で活動報告を行うこと
- 4) 年度末（指定日）までに学術局宛てに活動報告と会計報告を行うこと

5. 助成金の使途

学術活動に対する費用に充てる（講師謝金、会場費、資料代等）

6. 応募要項

サークルの主な活動目的、活動予定、構成員の職種割合、構成員の氏名、所属施設名を所定の「学術サークル助成申請書（士会HPよりダウンロード）」に記入し、本会学術局へ提出する。

7. 応募先

（公社）神奈川県理学療法士会 学術局

学術活動支援部長 加茂野 有徳 宛

住所：〒220-0003

横浜市西区楠町4-12 アーリア20、101号

TEL：045-326-3225

8. 助成金の額

- 1) 1サークルに対し上限を30,000円とする。
- 2) 助成金の交付は、指定日までに活動・会計報告がなされた後に行う。

9. 応募締め切り

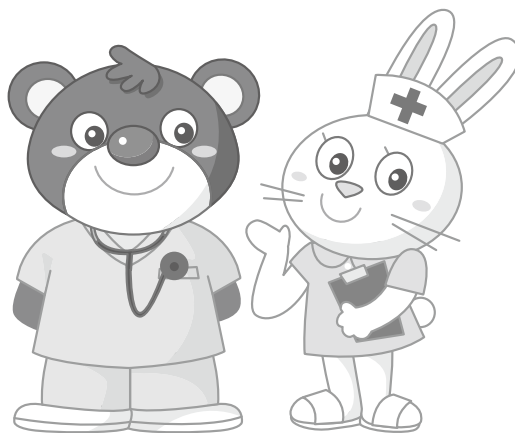
毎年5月31日

10. 助成サークルの決定と通知

理事会で承認され助成事業の対象と決定したサークルには別途通知する。

「問合先」 加茂野 有徳（（公社）神奈川県理学療法士会
学術局 学術活動支援部長）

E-mail：gakujujutukatudou@pt-kanagawa.or.jp





総 会 告 示

公益社団法人神奈川県理学療法士会 第35回定時総会

日 時：平成26年**6月15日**(日) 9時30分～10時30分

会 場：男女共同参画センター横浜(フォーラム)(右記地図を参照)

横浜市戸塚区上倉田町435-1 (JR東海道線・横須賀線 戸塚駅下車)

※ 総会に出席できない場合は、必ず委任状か議決権行使書を提出して下さい。

総会時講演会

日 時：平成26年**6月15日**(日) 10時30分～11時30分

会 場：男女共同参画センター横浜(フォーラム)(右記地図を参照)

横浜市戸塚区上倉田町435-1

(JR東海道線・横須賀線 戸塚駅下車)

テーマ：仮題：『理学療法士に求められるもの
～地域包括ケアシステムと理学療法士の役割～』

講 師：公益社団法人 日本理学療法士協会
会長 半田一登 先生

※ 会員証を必ずお持ちください。



災害対策委員会よりお知らせ

災害時の安否確認や災害支援ボランティアなど、正確な情報を集約して広報するために災害対策委員会のホームページができました。研修会や災害時のガイドラインも随時アップしていきます。



災害時のリハビリテーション支援

公益社団法人 神奈川県理学療法士会 災害対策委員会の取り組み

Smile for Japan その時 私たちにはできることがあります



<http://pt-kanagawa-saigai.com/>

information



今年もやります！「理学療法フェスタ2014」

一般の方々への理学療法PRのためのイベント、理学療法フェスタ2014を今年も開催します。会場は昨年と同様の横浜そごう前の新都市プラザです。今年は「転倒予防」をテーマに実施予定です。当日はバランス能力測定コーナーや理学療法相談コーナーの設置、理学療法フェスタの告知などを予定しています。ご家族、ご友人の方々をお誘いあわせの上、お越しください。

日時：6月8日（日）11：30～15：00

場所：新都市プラザ

<http://www.shimin-floor.jp/eventspace.html#eventspace03>

内容：バランス能力測定コーナー、理学療法相談コーナー、パネル展示等

※あわせて、スタッフの募集も行っております。ご協力していただける方は公益事業推進部相馬までメールでお問合せ下さい（13pt-festa@pt-kanagawa.or.jp）

第31回神奈川県理学療法士学会の企画が 神奈川新聞に掲載されました。

神奈川新聞 情報欄（11面）

発刊日：2014年3月11日

掲載内容：第31回神奈川県理学療法士学会の企画として行われた県民公開講座「健康寿命の延ばし方」、健康チェック、理学療法相談についての広報

講座講師：大淵修一先生

※なお、神奈川新聞社のインターネット情報サイト「ロコモコ」にも同様の内容が掲載されました。

TVで紹介の“足こぎ車いす”

ショールーム 横浜そごう 9階（横浜駅徒歩2分）

■お問い合わせ 0120-12-6186（営業時間 10：00～20：00）

 神奈川ロイヤル株式会社

〒220-0011 横浜市西区高島 2-18-1
TEL：045-440-3911 FAX：045-440-3912

理事会報告



公益社団法人 神奈川県理学療法士会 2013年度第4回理事会報告

I. 開催日時：2014年2月25日(火) 19:00～21:00

II. 会場：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事現在数及び定足数並びに出席理事数及びその氏名

理事現在数：15名

定足数：8名

出席理事数：14名

出席理事：秋田 裕、隆島研吾、炭 孝昭、林 克郎、大槻
かおる、惣田 洋、佐藤史子、坪内敬典、露木昭彰、内田賢
一、小山理恵子、相川浩一、久保雅昭、久保木あずみ

IV. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数：3名

出席監事：井上 保、君嶋武司

V. 第31回神奈川県理学療法士会会長氏名

出席第31回神奈川県理学療法士会会長：宮本真明

VI. 学術大会部氏名

出席学術大会部長：田中一秀

出席学術大会部員：田中宇徳

VII. 出席事務職員氏名

出席事務職員：石川久子

VIII. 議長の氏名

秋田 裕

IX. 議 題

- 第1号議題 2014年度(平成26年度)事業計画(案)予算(案)の承認について
- 第2号議題 2014年度(平成26年度)部長・委員長の承認について
- 第3号議題 会員の資格の取得について(入会の承認)
- 第4号議題 業務執行の決定について
(事業報告及び各種団体からの依頼事項の承認を含む)
- 第5号議題 規程等の改変について
・選挙規定
・特定費用準備資金取扱規程

報告事項

X. 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 定足数の確認等

議長が理事会冒頭で定足数の充足を確認し、本会議の成立を宣言した。

(2) 第1号議案 2014年度(平成26年度)事業計画(案)予算(案)の承認について

議長の求めに応じ、林副会長より2014年度(平成26年度)事業計画(案)と予算(案)について説明があった。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(3) 第2号議案 2014年度(平成26年度)部長・委員長の承認について

議長の求めに応じ、事務局より次年度部長・委員長候補者について説明があった。

総務部長：木下尚久(介護老人保健施設つきの里)

ニュース編集部長：谷 浩明(国際医療福祉大学)

ウェブサイト管理部長：中野靖士(森の里病院)

広報部長：伊藤智一(北新横浜整形外科)

会員ライフサポート部：寺尾詩子(聖マリアンナ医科大学病院)

組織強化委員長：炭 孝昭(太田総合病院)

災害対策委員長：隆島研吾(神奈川県立保健福祉大学)

新人教育部長：木村充広(横須賀共済病院)

生涯学習部長：黒水俊吾(大船中央病院)

データ管理係長：田中健康(七沢リハビリテーション病院脳血管センター)

臨床実習教育部長：坂本美喜(北里大学医療衛生学部)

学術誌編集部長：山崎哲司(横浜市総合リハビリテーションセンター)

査読係長：萩原章由(横浜市立脳血管医療センター)

学術大会部長：田中一秀(株式会社Awesomelife)

学会演題査読係長：田中宇徳(鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院)

研究支援部長：池田 崇(リハビリケア湘南かまくら)

学術活動支援部長：加茂野有徳(昭和大学保健医療学部)

公益事業支援部長：相馬光一(神奈川リハビリテーション病院)

健康増進部長：小野順也(聖マリアンナ医科大学病院)

スポーツ支援部長：松本直也(東戸塚記念病院)

リハビリ手帳作成委員長：関 諒介(山本記念病院)

障害スポーツ支援係長：調整中

環境支援部長：長澤充城子(川崎市れいんぼう川崎)

中途障害支援部長：松本 肇(鶴巻温泉病院)

発達障害支援部長：萩原 聡(横浜市東部地域療育センター)

介護保険部長：前田 玲(介護老人保健施設さつきの里あつぎ)

医療保険部長：広瀬 仁(太田総合病院)

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(4) 第3号議案 会員の資格の取得の承認について(入会の承認)

議長の求めに応じ事務局より、前回の理事会にて8名の
新入会予定者および、神奈川ロイヤル株式会社から賛助
B会員へ入会希望のあった事が説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(5) 第4号議案 業務執行の決定について

1) 関連団体依頼事項の件

事務局関係5件、社会局関係3件、仮承認済みのもの
を含め説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

2) 事務局

① 新人オリエンテーション開催の件

4月20日(日)13時より17時まで関内ホールにて開催
する平成26年度新人オリエンテーションの内容について
説明があった。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

② 平成26年度総会の件

6月15日(日)男女共同参画センター横浜で開催する
総会が9時より12時までになったことが説明された。
審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

③ 医療専門職連合会の件

理事会報告



次年度より会員数×100円と50,000円の負担金を納入すること、総会時資格審査委員に大槻理事を推薦することが説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

3) 学術局

①日本理学療法士協会26年度講習会・研修会申請の件
神奈川県内2施設より4つの申請があり、仮承認済であるとの説明がされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

4) 社会局

①スポーツ・健康増進イベント参加エントリーシート
の件

スポーツ・健康増進イベント参加エントリーシート
の運用方法について説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

②神奈川県訪問リハビリテーション協議会委員選出の
件

選出委員について、本会より選出の委員は露木理事、
相川理事、久保木理事、神保介護保険副部長の4名で
あると説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認した。

③リハビリ手帳の件

リハビリ手帳見本および運用についての説明があ
り、第31回神奈川県理学療法士学会でアンケートを
取ることが補足説明された。

審議の結果、今後のタイムスケジュール、具体的な
運用方法を再提出

(6) 第5号議題 規程等の改変について

議長の求めに応じ、林副会長より特定費用準備資金取扱
規程および選挙規定の改変について説明された。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

XI. 報告事項

(1) 会長職務執行状況報告

秋田会長より、前回理事会からの昨日までの会長職務の
執行状況が報告された。

(2) 事務局業務執行状況報告

大槻局長より、前回理事会から昨日までの事務局の執行
状況が報告された。

1) ウェブサイト管理部より、執行状況が報告された。

2) 広報部より、執行状況が報告された。

(3) 学術局業務執行状況報告

佐藤学術局長より、前回理事会から昨日までの学術局の
執行状況が報告された。

1) 学術講習部より、学術技能向上に関する事業について
報告された。

2) 臨床実習教育部より、研修会開催について報告され
た。

3) 学術誌編集部より、会報「技術と研究」第42号について
報告された。

4) 学術大会部より、第31回神奈川県理学療法士学会につ
いて報告された。

5) 学術大会部より、第32回神奈川県理学療法士学会につ
いて報告された。

(4) 社会局業務執行状況報告

惣田社会局長より、前回理事会から昨日までの社会局の
執行状況が報告された。

1) 会員ライフサポート部より執行状況が報告された。

2) 環境支援部より執行状況が報告された。

3) 発達障害支援部より執行状況が報告された。

4) 公益事業支援部より執行状況が報告された。

5) 介護予防事業ワーキング執行状況が報告された。

(5) 日本理学療法士協会代議員選挙結果報告

秋田会長より、日本理学療法士協会代議員選挙本会推薦
代議員および補欠代議員について結果が報告された。

(6) 神奈川県リハビリテーション協議会報告

隆島副会長より、神奈川県リハビリテーション協議会に
ついて報告された。

Gift

日本ウイール・チェアー
オリジナルカーシート
(150センチ程度まで)



車いすなんでも相談



日本ウイール・チェアー株式会社
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730

余剰を愉しんでみよう

知の余剰 (Cognitive Surplus) とは、「みんな集まれ！ ネットワークが社会を動かす」の著者であるクレイ・シャーキー氏の言葉です。産業革命後のイギリス人は生産性の増大によってもたらされた余剰時間をジンにあて、第二次大戦後の人々はジンの代わりにコメディドラマをそれにあてました。クレイの主張では、現代はこの余剰時間を知の役に立つよう組織化する試行錯誤の段階であるにとらえています。

ここでは、クレイ氏の本を紹介したいわけではなく、この「余剰」という言葉にこだわってみたいと思います。私たちは常に何かに忙しく追われています。そして、効率化することでできあがった隙間を何かで埋めていくことに血道をあげがちです。すきま時間をどう有効に活用するか、無駄をいかに減らして上手にタスク管理していくか、本屋にあふれるビジネス書、ハウツー本の多くは、目的達成のために必要なものが何で、切り捨てるべきものが何かを明らかにすることで、成功への道筋を示そうとしています。しかし、事がそう単純ではないことを本当は多くの人知っているはず。趣味人たちに浴びせられる「それに費やす時間と労力の何パーセントかでも仕事に持っていけば…」という心ない言葉もそうです。彼らにとって趣味とは自分の一部であり、余剰なものではないはず。仕事とその効率の観点から余剰とされる部分は、存外、無駄ではなく、実は良い意味で仕事にも大きな影響を及ぼしているとは考えられないでしょうか。

このコーナーは、一見、理学療法とは関係なさそうな本や音楽、サブカルにいたる種々雑多なものを取りあげ、お互いの知の余剰の組織化を刺激しようという試みです。こじつけと思われる人もいるでしょうが、理学療法士が背景に持つ思想は、人間の権利や名誉の回復を目的とする「リハビリテーション」です。全人的復権を唱えるのであれば、世にあふれる多種多様な価値観を認められる人間を目指そうとするのはきわめて自然なことではありませんか。

と、大上段に振りかざしてはみたものの、物事は緩やかに始めた方が長く続くという経験則に則り、今回は、割と普通の本を取り上げます。



著者：

ダニエル・キイス

題名：

アルジャーノンに花束を

「5番目のサリー」や「24人のビリー・ミリガン」のヒットでも知られるダニエル・キイス

の作品。1966年といえますから、50年近くも前の小説ですが、いまだにこうやって文庫化されて発行されています。一般にはSF小説として紹介されますが、知能を高める手術という道具立てがあるだけで、普通の小説として読めます。有名な小説なのでご存じの方も多いと思いますが、ある脳手術を受けることで精神発達遅滞児のチャーリーが飛躍的にIQを伸ばしていくというのが物語の前半です。未読の方のために内容の詳述は避けませんが、さきに動物実験で手術を受けたハツカネズミの名前がアルジャーノンです。この人間とハツカネズミの交流のさきに待ち構えている運命が切なすぎます。IQを上昇させる手術というひとつのアイデアでこれほどまでに、社会の中の人間がどういう存在であるか、そして本当に大事なものが何であるかを考えさせてくれる小説は他にないでしょう。しかも、それが難解にならず、エンターテインメントとして成立しているという点において類を見ない傑作と言えます。未読の方はもちろんですが、昔、読んだよという方もぜひ再読してみてください。サン・テグジュペリを大人になってから読むと感慨深いというのとはまた違い、リハビリテーションに携わっているあなただからこそ、琴線に触れるものがあるはず。

国際医療福祉大学小田原保健医療学部
理学療法学科 谷 浩明

編集後記

編集後記

今年の桜は例年に比べて駆け足で通り過ぎたような気がしたのは気のせいでしょうか。この号が出る頃はおそらく青葉薫る初夏のはずですが、はたしてそれをしっかりと感じとっていただけるのでしょうか。日常生活の中で、ひとつずつの季節のメリハリが感じられなくなっているのは、あながち地球環境のせいばかりとは言えないようです。今年度から新しくニュース編集部を引き継ぎ、前編集部長の加賀谷先生からは「ニュース紙でしかできない人の温もりとは何だろう？」という永遠のテーマなるものを受け渡されはしたものの、仕事の手続きを理解するのに精一杯、まるで20km四方の霧の中に放り出されたような気分で、この号が無事出のかどうかについての不安を持ちながらこの文章を書いております。さらに、求人広告が3月号で終了となり、手続きは一つ減ったものの、これはむしろ加賀谷先生からいただいたテーマの答えをより明確に問われてくることに他ならず、部員ともども新たな紙面作りのアイデアに頭を悩ませているところです。

そういった訳で、ややつまずき気味の出発となりましたが、次号から少しずつ編集部として引き継いだテーマに対する挑戦を行っていきたいと考えています。そして、読者の皆様に温もりを感じてもらうためにも、自らが季節の変化を鋭くとらえられるような感性を取り戻さなければと思う今日この頃です。

皆様のご期待に添えるよう努力する所存ですので、今後ともよろしくお願いいたします。(谷)

次号の原稿締め切りは**6月6日**です。

国際医療福祉大学小田原保健医療学部(ニュース編集部宛)

news-hensyubu@pt-kanagawa.or.jp

〈原稿は添付ファイルをお願い致します〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用下さい。円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願致します。

— 求人広告掲載についてのお知らせ —

これまで本ニュースにおいて掲載しておりました求人広告ですが、2014年3月号をもって終了とさせていただきます。

今後は、ホームページのみの掲載となります。

ホームページでの求人掲載の申込方法については、以下のURLよりご確認ください。

<http://pt-kanagawa.or.jp/members/job-offer/recruit/>

◆ ニュース編集部員 ◆

担当理事：坪内 敬典 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)

部長：谷 浩明 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

部員：渡邊観世子 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

宮森 隆行 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

今井 祐子 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

田島 敬之 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

